

LECTURER PROFILE



理 学 部

氏 名

小沼 剛 准教授

Tsuyoshi Konuma

研 究 分 野

構造生物学

プロフィール

大阪大学蛋白質研究所で学位取得後、マウントサイナイ医科大学博士研究員などを経て現職。博士（理学）。群馬県出身。専門は構造生物学。



模擬授業タイトル

蛋白質がアルツハイマー病の原因なのか？

蛋白質の凝集によって生じるアミロイド線維は、アルツハイマー病など神経変性疾患の根本原因と考えられている。模擬授業では、蛋白質がアミロイド線維を形成する仕組みやその構造について最先端研究を紹介する。

3

すべての人に健康と福祉を



9

産業と技術革新の基盤をつくろう



受験生へのMESSAGE

蛋白質の構造は美しい。私が大学生のとき、ある講義にて初めて蛋白質を見た時の感想です。みなさんの将来に少しでも良い影響を与えられれば幸いです。

